

令和元年度 迫子コミュニティセンター大崎会館屋根防水改修工事

図 面 リ ス ト		
図 面 番 号	図 面 名 称	縮 尺
	図面表紙	
A－0 1	特記仕様書（1）	
A－0 2	特記仕様書（2）	
A－0 3	付近見取図 配置図 面積表	1/200
A－0 4	屋根平面図 詳細図	1/50
A－0 5	仮設計画図	1/100
	図面裏表紙	

（ A 2 → A 3 7 1 % 縮小版 ）

西 沢 建 築 設 計 事 務 所

[illegible]

【特記事項】	西 沢 建 築 設 計 事 務 所 一 級 建 築 士 No. 117422 西 沢 雅 彦	・ ・	令和元年度 迫子コミュニティセンター大崎会館屋根防水改修工事			A ——— 01
				特 記 仕 様 書 （ １ ）		

③

防水改修工事

7 合成高分子系ルーフィングシート防水

[3. 5. 2] [表3. 5. 1, 2]

防水層の種類

工法	種別	施工箇所	断熱材	仕上	高日射反射率防水の適用	備考
・POS	・SF-1	図示		・カー	・	脱気装置
・S4S	・SF-2			・ンバ	・	・設ける
	・S-M1				・	・設けない
	・S-M2				・	改修用ドリル
	・S-M3				・	・設ける
・SS3	・SF-1			・カー	・	脱気装置
	・SF-2			・ンバ	・	・設ける
・M4S	・S-M1			・カー	・	脱気装置
	・S-M2			・ンバ	・	・設ける
	・S-M3				・	改修用ドリル
・POS1	・SI-F1	(材質)		・カー	・	脱気装置
・SS3S1	・SI-F2			・ンバ	・	・設ける
・S4S1					・	改修用ドリル
・M4S1					・	・設ける
	・SI-M1	(材質)		・	・	・
	・SI-M2			・	・	・

ルーフィングシートの種類及び厚さ ・改修標準仕様書表3.5.1から表3.5.2による

絶縁用シートの材質 ・発泡ポリエチレンシート

脱気装置の種類及び設置数量 ・ルーフィングシート製造所の指定による

既存防水下地がPCコンクリート部材の場合の処理

目地処理 ・行う (工法)

入隅部の増張り ・行う (S-F1、SI-F1の場合)

機械的固定工法の場合の一般部のルーフィングシートの張付け

建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重に対応した工法

・適用する (建築基準法に基づき定まる風圧力の (・1 ・1.15 ・1.3) 倍の風圧力及び積雪荷重に対応した工法)

・適用しない

⑧

塗膜防水

[3. 6. 2]

工法	種別	施工箇所	仕上	高日射反射率防水の適用	備考
・POX	・X-1	図示	・カー	・ンバ	脱気装置
	・X-2				改修用ドリル
・L4X	・X-1	・カー	・ンバ	脱気装置	・設ける
	・X-2			・設けない	
・P1Y	・Y-2			保護層	・設ける
	・Y-2			・設けない	
・P2Y	・Y-2			保護層	・設ける
○図面に	○X-1	による	による	による	脱気装置
	○X-2				改修用ドリル

脱気装置の種類及び設置数量 ※主材料製造所の指定による

○ウレタン系塗膜防水とする

9 シーリング

[3. 7. 2, 8]

シーリング改修工法の種類

- ・シーリング充填工法
- ・シーリング再充填工法
- ・拡張シーリング再充填工法
- ・ブリッジ工法
- ・ボンドブレイカー張り
- ・エッジング材張り

シーリング材の種類、施工箇所

下表以外は、改修標準仕様書表3.7.1による

施工箇所	シーリング材の種類 (記号)
外部サッシュ廻り	EXP・J横
	・変成シリコン

シーリング材の目地寸法 ・改修標準仕様書3.7.3 (a) (1)～(3)による

10

とい

といの材種 ・配管用銅管 ・硬質ポリ塩化ビニル管

ルーフドレン

種 別	施工箇所
・ろく屋根用 (・縦型 ・横型)	生徒昇降口屋根 2階玄関屋根
・バルコニー用	
・バルコニー中継用	

ロックウール保温筒及びフェノールフォーム保温筒のホルムアルデヒド放散量

規制対象外

既存のといその他の撤去及び降雨等の対する養生方法 ・図示

銅管製といの防露巻き ・改修標準仕様書表3.8.5による

たてとい受金物の取付け ・図示

ルーフドレンの取付け

・水はけがよく、床面より下げ、周囲の隙間にモルタルを充填

4-2

外壁改修工事

モルタル塗り仕上げ外壁改修

4-2 既存モルタル塗りの撤去

2 ひび割れ部改修工法

工法の種類

工法の種類	ひび割れ幅 (mm)	注入口間隔 (mm)	注入量 (ml/m)
・自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上～1.0以下	・200～300	・130
・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上～0.3未満	・50～100	・40
・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.3以上～0.5未満	・100～200	・70
	0.5以上～1.0以下	・150～250	・130

エポキシ樹脂 ・低粘度形 ・中粘度形

コア抜き取り検査 ・行う

・行わない

抜き取り個数 ・長さ500mごと及びその端数につき1個

抜き取り部の補修方法 ・図示

・ウカットシール材充填工法

・シーリング材

充填材料 ・1成分形又は2成分形ポリウレタン系

・ポリマーセメントモルタルの充填 ・行う

・行わない

・可とう性エポキシ樹脂

・シール工法

・パテ状エポキシ樹脂

・可とう性エポキシ樹脂

4-3 欠損部改修工法

充填工法

- ・エポキシ樹脂モルタル
- ・ポリマーセメントモルタル

4-3

外壁改修工事

タイル貼り仕上げ外壁改修

4-3 既存タイル貼りの撤去

2 ひび割れ部改修工法

改修箇所 ・既存タイル貼り面

・既存タイル撤去面 (・コンクリート面 ・モルタル面)

・樹脂注入工法

工法の種類	ひび割れ幅 (mm)	注入口間隔 (mm)	注入量 (ml/m)
・自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上～1.0以下	・200～300	・130
・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上～0.3未満	・50～100	・40
・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.3以上～0.5未満	・100～200	・70
	0.5以上～1.0以下	・150～250	・130

エポキシ樹脂 ・低粘度形 ・中粘度形

コア抜き取り検査 ・行う

・行わない

抜き取り個数 ・長さ500mごと及びその端数につき1個

抜き取り部の補修方法 ・図示

・ウカットシール材充填工法 (既存タイル貼り撤去面)

・シーリング材

充填材料 ・1成分形又は2成分形ポリウレタン系

・ポリマーセメントモルタルの充填 ・行う

・行わない

・可とう性エポキシ樹脂

4-3

外壁改修工事

タイル貼り仕上げ外壁改修

4-3 既存タイル貼りの撤去

2 ひび割れ部改修工法

改修箇所 ・既存タイル貼り面

・既存タイル撤去面 (・コンクリート面 ・モルタル面)

・樹脂注入工法

工法の種類	ひび割れ幅 (mm)	注入口間隔 (mm)	注入量 (ml/m)
・自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上～1.0以下	・200～300	・130
・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上～0.3未満	・50～100	・40
・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.3以上～0.5未満	・100～200	・70
	0.5以上～1.0以下	・150～250	・130

エポキシ樹脂 ・低粘度形 ・中粘度形

コア抜き取り検査 ・行う

・行わない

抜き取り個数 ・長さ500mごと及びその端数につき1個

抜き取り部の補修方法 ・図示

・ウカットシール材充填工法 (既存タイル貼り撤去面)

・シーリング材

充填材料 ・1成分形又は2成分形ポリウレタン系

・ポリマーセメントモルタルの充填 ・行う

・行わない

・可とう性エポキシ樹脂

4-3

外壁改修工事

タイル貼り仕上げ外壁改修

4-3 既存タイル貼りの撤去

2 ひび割れ部改修工法

改修箇所 ・既存タイル貼り面

・既存タイル撤去面 (・コンクリート面 ・モルタル面)

・樹脂注入工法

工法の種類	ひび割れ幅 (mm)	注入口間隔 (mm)	注入量 (ml/m)
・自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上～1.0以下	・200～300	・130
・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上～0.3未満	・50～100	・40
・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.3以上～0.5未満	・100～200	・70
	0.5以上～1.0以下	・150～250	・130

エポキシ樹脂 ・低粘度形 ・中粘度形

コア抜き取り検査 ・行う

・行わない

抜き取り個数 ・長さ500mごと及びその端数につき1個

抜き取り部の補修方法 ・図示

・ウカットシール材充填工法 (既存タイル貼り撤去面)

・シーリング材

充填材料 ・1成分形又は2成分形ポリウレタン系

・ポリマーセメントモルタルの充填 ・行う

・行わない

・可とう性エポキシ樹脂

4-3

外壁改修工事

タイル貼り仕上げ外壁改修

4-3 既存タイル貼りの撤去

2 ひび割れ部改修工法

改修箇所 ・既存タイル貼り面

・既存タイル撤去面 (・コンクリート面 ・モルタル面)

・樹脂注入工法

工法の種類	ひび割れ幅 (mm)	注入口間隔 (mm)	注入量 (ml/m)
・自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上～1.0以下	・200～300	・130
・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上～0.3未満	・50～100	・40
・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.3以上～0.5未満	・100～200	・70
	0.5以上～1.0以下	・150～250	・130

エポキシ樹脂 ・低粘度形 ・中粘度形

コア抜き取り検査 ・行う

・行わない

抜き取り個数 ・長さ500mごと及びその端数につき1個

抜き取り部の補修方法 ・図示

・ウカットシール材充填工法 (既存タイル貼り撤去面)

・シーリング材

充填材料 ・1成分形又は2成分形ポリウレタン系

・ポリマーセメントモルタルの充填 ・行う

・行わない

・可とう性エポキシ樹脂

4-3

外壁改修工事

タイル貼り仕上げ外壁改修

4-3 既存タイル貼りの撤去

2 ひび割れ部改修工法

改修箇所 ・既存タイル貼り面

・既存タイル撤去面 (・コンクリート面 ・モルタル面)

・樹脂注入工法

工法の種類	ひび割れ幅 (mm)	注入口間隔 (mm)	注入量 (ml/m)
・自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上～1.0以下	・200～300	・130
・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上～0.3未満	・50～100	・40
・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.3以上～0.5未満	・100～200	・70
	0.5以上～1.0以下	・150～250	・130

エポキシ樹脂 ・低粘度形 ・中粘度形

コア抜き取り検査 ・行う

・行わない

抜き取り個数 ・長さ500mごと及びその端数につき1個

抜き取り部の補修方法 ・図示

・ウカットシール材充填工法 (既存タイル貼り撤去面)

・シーリング材

充填材料 ・1成分形又は2成分形ポリウレタン系

・ポリマーセメントモルタルの充填 ・行う

・行わない

・可とう性エポキシ樹脂

4-3

外壁改修工事

タイル貼り仕上げ外壁改修

4-3 既存タイル貼りの撤去

2 ひび割れ部改修工法

改修箇所 ・既存タイル貼り面

・既存タイル撤去面 (・コンクリート面 ・モルタル面)

・樹脂注入工法

工法の種類	ひび割れ幅 (mm)	注入口間隔 (mm)	注入量 (ml/m)
・自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上～1.0以下	・200～300	・130
・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上～0.3未満	・50～100	・40
・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.3以上～0.5未満	・100～200	・70
	0.5以上～1.0以下	・150～250	・130

エポキシ樹脂 ・低粘度形 ・中粘度形

コア抜き取り検査 ・行う

・行わない

抜き取り個数 ・長さ500mごと及びその端数につき1個

抜き取り部の補修方法 ・図示

・ウカットシール材充填工法 (既存タイル貼り撤去面)

・シーリング材

充填材料 ・1成分形又は2成分形ポリウレタン系

・ポリマーセメントモルタルの充填 ・行う

・行わない

・可とう性エポキシ樹脂

4-3

外壁改修工事

タイル貼り仕上げ外壁改修

4-3 既存タイル貼りの撤去

2 ひび割れ部改修工法

改修箇所 ・既存タイル貼り面

・既存タイル撤去面 (・コンクリート面 ・モルタル面)

・樹脂注入工法

工法の種類	ひび割れ幅 (mm)	注入口間隔 (mm)	注入量 (ml/m)
・自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上～1.0以下	・200～300	・130
・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上～0.3未満	・50～100	・40
・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.3以上～0.5未満	・100～200	・70
	0.5以上～1.0以下	・150～250	・130

エポキシ樹脂 ・低粘度形 ・中粘度形

コア抜き取り検査 ・行う

・行わない

抜き取り個数 ・長さ500mごと及びその端数につき1個

抜き取り部の補修方法 ・図示

・ウカットシール材充填工法 (既存タイル貼り撤去面)

・シーリング材

充填材料 ・1成分形又は2成分形ポリウレタン系

・ポリマーセメントモルタルの充填 ・行う

・行わない

・可とう性エポキシ樹脂

4-3

外壁改修工事

タイル貼り仕上げ外壁改修

4-3 既存タイル貼りの撤去

2 ひび割れ部改修工法

改修箇所 ・既存タイル貼り面

・既存タイル撤去面 (・コンクリート面 ・モルタル面)

・樹脂注入工法

工法の種類	ひび割れ幅 (mm)	注入口間隔 (mm)	注入量 (ml/m)
・自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上～1.0以下	・200～300	・130
・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上～0.3未満	・50～100	・40
・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.3以上～0.5未満	・100～200	・70
	0.5以上～1.0以下	・150～250	・130

エポキシ樹脂 ・低粘度形 ・中粘度形

コア抜き取り検査 ・行う

・行わない

抜き取り個数 ・長さ500mごと及びその端数につき1個

抜き取り部の補修方法 ・図示

・ウカットシール材充填工法 (既存タイル貼り撤去面)

・シーリング材

充填材料 ・1成分形又は2成分形ポリウレタン系

・ポリマーセメントモルタルの充填 ・行う

・行わない

・可とう性エポキシ樹脂

4-3

外壁改修工事

タイル貼り仕上げ外壁改修

4-3 既存タイル貼りの撤去

2 ひび割れ部改修工法

改修箇所 ・既存タイル貼り面

・既存タイル撤去面 (・コンクリート面 ・モルタル面)

・樹脂注入工法

工法の種類	ひび割れ幅 (mm)	注入口間隔 (mm)	注入量 (ml/m)
・自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上～1.0以下	・200～300	・130
・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上～0.3未満	・50～100	・40
・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.3以上～0.5未満	・100～200	・70
	0.5以上～1.0以下	・150～250	・130

エポキシ樹脂 ・低粘度形 ・中粘度形

コア抜き取り検査 ・行う

・行わない

抜き取り個数 ・長さ500mごと及びその端数につき1個

抜き取り部の補修方法 ・図示

・ウカットシール材充填工法 (既存タイル貼り撤去面)

・シーリング材

充填材料 ・1成分形又は2成分形ポリウレタン系

・ポリマーセメントモルタルの充填 ・行う

・行わない

・可とう性エポキシ樹脂

4-3

外壁改修工事

タイル貼り仕上げ外壁改修

4-3 既存タイル貼りの撤去

2 ひび割れ部改修工法

改修箇所 ・既存タイル貼り面

・既存タイル撤去面 (・コンクリート面 ・モルタル面)

・樹脂注入工法

工法の種類	ひび割れ幅 (mm)	注入口間隔 (mm)	注入量 (ml/m)
・自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上～1.0以下	・200～300	・130
・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上～0.3未満	・50～100	・40
・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.3以上～0.5未満	・100～200	・70
	0.5以上～1.0以下	・150～250	・130

エポキシ樹脂 ・低粘度形 ・中粘度形

コア抜き取り検査 ・行う

・行わない

抜き取り個数 ・長さ500mごと及びその端数につき1個

抜き取り部の補修方法 ・図示

・ウカットシール材充填工法 (既存タイル貼り撤去面)

・シーリング材

充填材料 ・1成分形又は2成分形ポリウレタン系

・ポリマーセメントモルタルの充填 ・行う

・行わない

・可とう性エポキシ樹脂

4-3

外壁改修工事

タイル貼り仕上げ外壁改修

4-3 既存タイル貼りの撤去

2 ひび割れ部改修工法

改修箇所 ・既存タイル貼り面

・既存タイル撤去面 (・コンクリート面 ・モルタル面)

・樹脂注入工法

工法の種類	ひび割れ幅 (mm)	注入口間隔 (mm)	注入量 (ml/m)
・自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上～1.0以下	・200～300	・130
・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上～0.3未満	・50～100	・40
・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.3以上～0.5未満	・100～200	・70
	0.5以上～1.0以下	・150～250	・130

エポキシ樹脂 ・低粘度形 ・中粘度形

コア抜き取り検査 ・行う

・行わない

抜き取り個数 ・長さ500mごと及びその端数につき1個

抜き取り部の補修方法 ・図示

・ウカットシール材充填工法 (既存タイル貼り撤去面)

・シーリング材

充填材料 ・1成分形又は2成分形ポリウレタン系

・ポリマーセメントモルタルの充填 ・行う

・行わない

・可とう性エポキシ樹脂

4-3

外壁改修工事

タイル貼り仕上げ外壁改修

4-3 既存タイル貼りの撤去

2 ひび割れ部改修工法

改修箇所 ・既存タイル貼り面

・既存タイル撤去面 (・コンクリート面 ・モルタル面)

・樹脂注入工法

工法の種類	ひび割れ幅 (mm)	注入口間隔 (mm)	注入量 (ml/m)
・自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上～1.0以下	・200～300	・130
・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上～0.3未満	・50～100	・40
・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.3以上～0.5未満	・100～200	・70
	0.5以上～1.0以下	・150～250	・130

エポキシ樹脂 ・低粘度形 ・中粘度形

コア抜き取り検査 ・行う

・行わない

抜き取り個数 ・長さ500mごと及びその端数につき1個

抜き取り部の補修方法 ・図示

・ウカットシール材充填工法 (既存タイル貼り撤去面)

・シーリング材

充填材料 ・1成分形又は2成分形ポリウレタン系

・ポリマーセメントモルタルの充填 ・行う

・行わない

・可とう性エポキシ樹脂

4-3

外壁改修工事

タイル貼り仕上げ外壁改修

4-3 既存タイル貼りの撤去

2 ひび割れ部改修工法

改修箇所 ・既存タイル貼り面

・既存タイル撤去面 (・コンクリート面 ・モルタル面)

・樹脂注入工法

工法の種類	ひび割れ幅 (mm)	注入口間隔 (mm)	注入量 (ml/m)
・自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上～1.0以下	・200～300	・130
・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上～0.3未満	・50～100	・40
・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.3以上～0.5未満	・100～200	・70
	0.5以上～1.0以下	・150～250	・130

エポキシ樹脂 ・低粘度形 ・中粘度形

コア抜き取り検査 ・行う

・行わない

抜き取り個数 ・長さ500mごと及びその端数につき1個

抜き取り部の補修方法 ・図示

・ウカットシール材充填工法 (既存タイル貼り撤去面)

・シーリング材

充填材料 ・1成分形又は2成分形ポリウレタン系

・ポリマーセメントモルタルの充填 ・行う

・行わない

・可とう性エポキシ樹脂

4-3

外壁改修工事

タイル貼り仕上げ外壁改修

4-3 既存タイル貼りの撤去

2 ひび割れ部改修工法

改修箇所 ・既存タイル貼り面

・既存タイル撤去面 (・コンクリート面 ・モルタル面)

・樹脂注入工法

工法の種類	ひび割れ幅 (mm)	注入口間隔 (mm)	注入量 (ml/m)
・自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上～1.0以下	・200～300	・130
・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上～0.3未満	・50～100	・40
・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.3以上～0.5未満	・100～200	・70
	0.5以上～1.0以下	・150～250	・130

エポキシ樹脂 ・低粘度形 ・中粘度形

コア抜き取り検査 ・行う

・行わない

抜き取り個数 ・長さ500mごと及びその端数につき1個

抜き取り部の補修方法 ・図示

・ウカットシール材充填工法 (既存タイル貼り撤去面)

・シーリング材

充填材料 ・1成分形又は2成分形ポリウレタン系

・ポリマーセメントモルタルの充填 ・行う

・行わない

・可とう性エポキシ樹脂

4-3

外壁改修工事

タイル貼り仕上げ外壁改修

4-3 既存タイル貼りの撤去

2 ひび割れ部改修工法

改修箇所 ・既存タイル貼り面

・既存タイル撤去面 (・コンクリート面 ・モルタル面)

・樹脂注入工法

工法の種類	ひび割れ幅 (mm)	注入口間隔 (mm)	注入量 (ml/m)
・自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上～1.0以下	・200～300	・130
・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上～0.3未満	・50～100	・40
・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.3以上～0.5未満	・100～200	・70
	0.5以上～1.0以下	・150～250	・130

エポキシ樹脂 ・低粘度形 ・中粘度形

コア抜き取り検査 ・行う

・行わない

抜き取り個数 ・長さ500mごと及びその端数につき1個

抜き取り部の補修方法 ・図示

・ウカットシール材充填工法 (既存タイル貼り撤去面)

・シーリング材

充填材料 ・1成分形又は2成分形ポリウレタン系

・ポリマーセメントモルタルの充填 ・行う

・行わない

・可とう性エポキシ樹脂

4-3

外壁改修工事

タイル貼り仕上げ外壁改修

4-3 既存タイル貼りの撤去

2 ひび割れ部改修工法

改修箇所 ・既存タイル貼り面

・既存タイル撤去面 (・コンクリート面 ・モルタル面)

・樹脂注入工法

工法の種類	ひび割れ幅 (mm)	注入口間隔 (mm)	注入量 (ml/m)
・自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上～1.0以下	・200～300	・130
・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上～0.3未満	・50～100	・40
・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.3以上～0.5未満	・100～200	・70
	0.5以上～1.0以下	・150～250	・130

エポキシ樹脂 ・低粘度形 ・中粘度形

コア抜き取り検査 ・行う

・行わない

抜き取り個数 ・長さ500mごと及びその端数につき1個

抜き取り部の補修方法 ・図示

・ウカットシール材充填工法 (既存タイル貼り撤去面)

・シーリング材

充填材料 ・1成分形又は2成分形ポリウレタン系

・ポリマーセメントモルタルの充填 ・行う

・行わない

・可とう性エポキシ樹脂

4-3

外壁改修工事

タイル貼り仕上げ外壁改修

4-3 既存タイル貼りの撤去

2 ひび割れ部改修工法

改修箇所 ・既存タイル貼り面

・既存タイル撤去面 (・コンクリート面 ・モルタル面)

・樹脂注入工法

工法の種類	ひび割れ幅 (mm)	注入口間隔 (mm)	注入量 (ml/m)
・自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上～1.0以下	・200～300	・130
・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上～0.3未満	・50～100	・40
・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.3以上～0.5未満	・100～200	・70
	0.5以上～1.0以下	・150～250	・130

エポキシ樹脂 ・低粘度形 ・中粘度形

コア抜き取り検査 ・行う

・行わない

抜き取り個数 ・長さ500mごと及びその端数につき1個

抜き取り部の補修方法 ・図示

・ウカットシール材充填工法 (既存タイル貼り撤去面)

・シーリング材

充填材料 ・1成分形又は2成分形ポリウレタン系

・ポリマーセメントモルタルの充填 ・行う

・行わない

・可とう性エポキシ樹脂

4-3

外壁改修工事

タイル貼り仕上げ外壁改修

4-3 既存タイル貼りの撤去

2 ひび割れ部改修工法

改修箇所 ・既存タイル貼り面

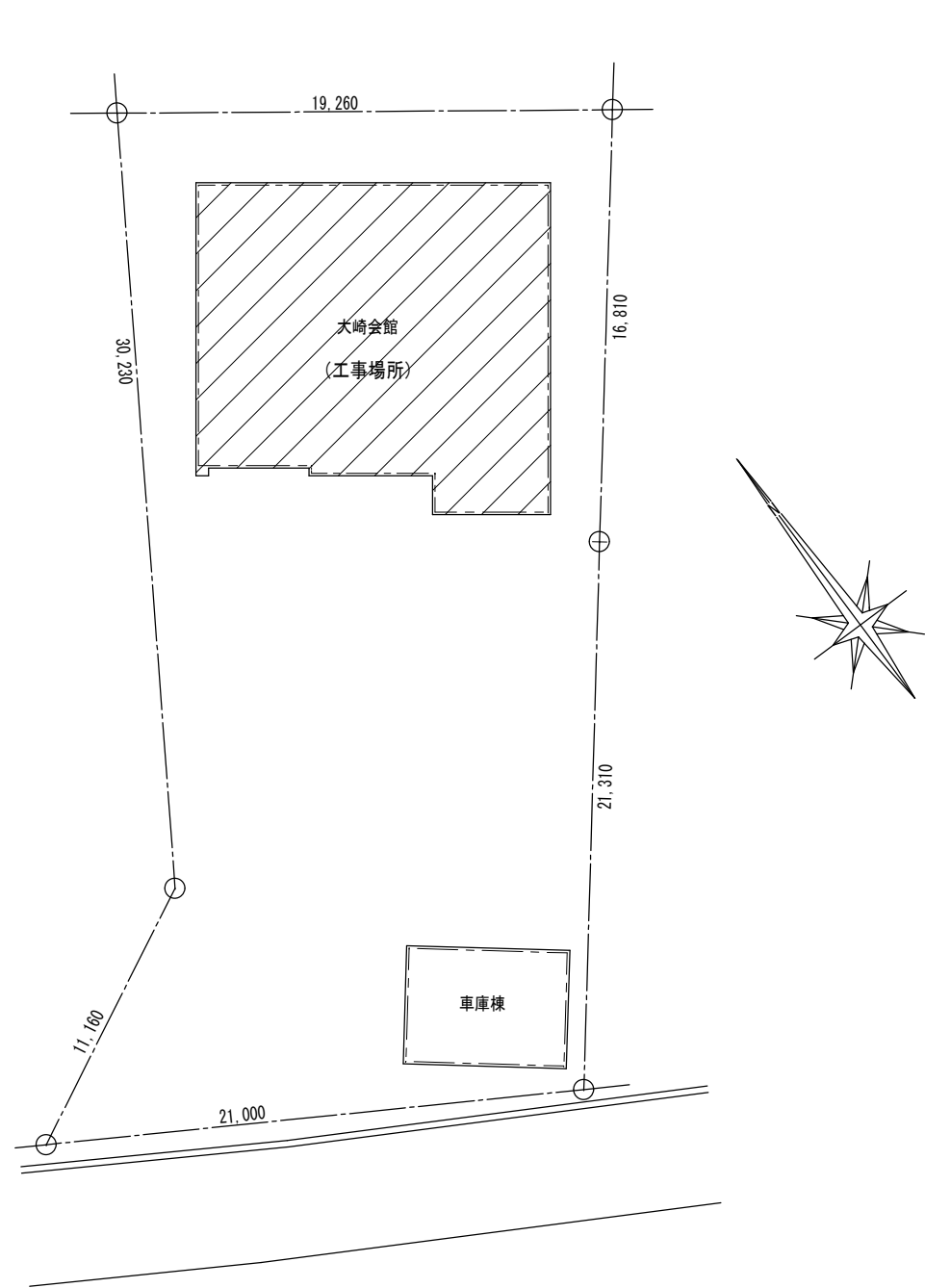
・既存タイル撤去面 (・コンクリート面 ・モルタル面)

・樹脂注入工法

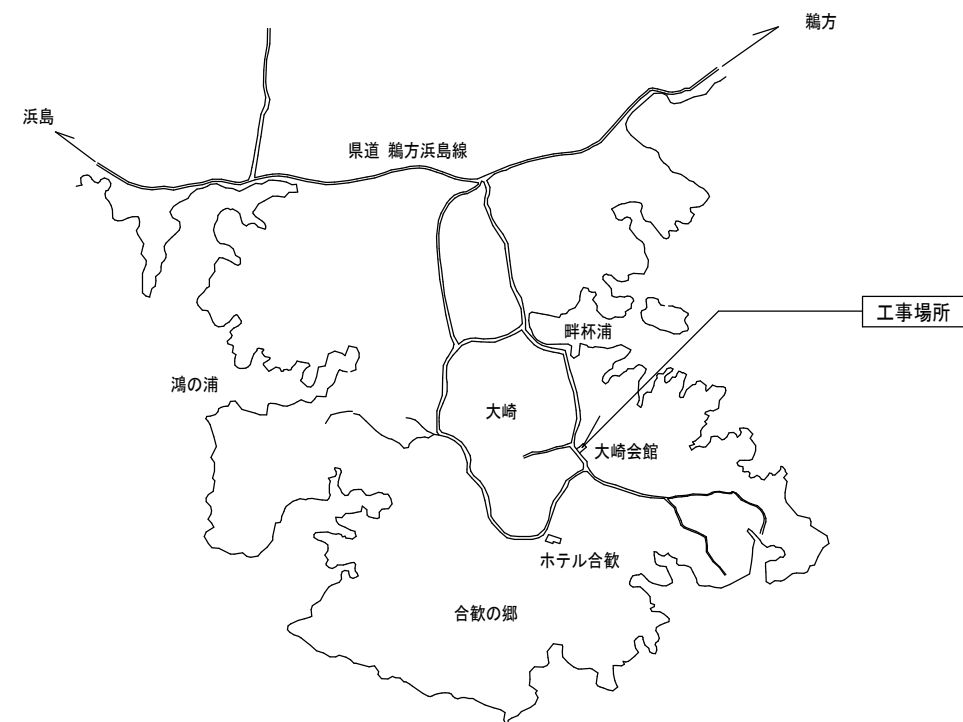
工法の種類	ひび割れ幅 (mm)	注入口間隔 (mm)	注入量 (ml/m)
・自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上～1.0以下	・200～300	・130
・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上～0.3未満	・50～100	・40
・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.3以上～0.5未満	・100～200	・70
	0.5以上～1.0以下	・150～250	・130

エポ

【特記事項】	西 沢 建 築 設 計 事 務 所 一 級 建 築 士 No. 117422 西 沢 雅 彦	・ ・	令和元年度 迫子コミュニティセンター大崎会館屋根防水改修工事			A ——— 02
				特記仕様書（２）		



配置図 1/200

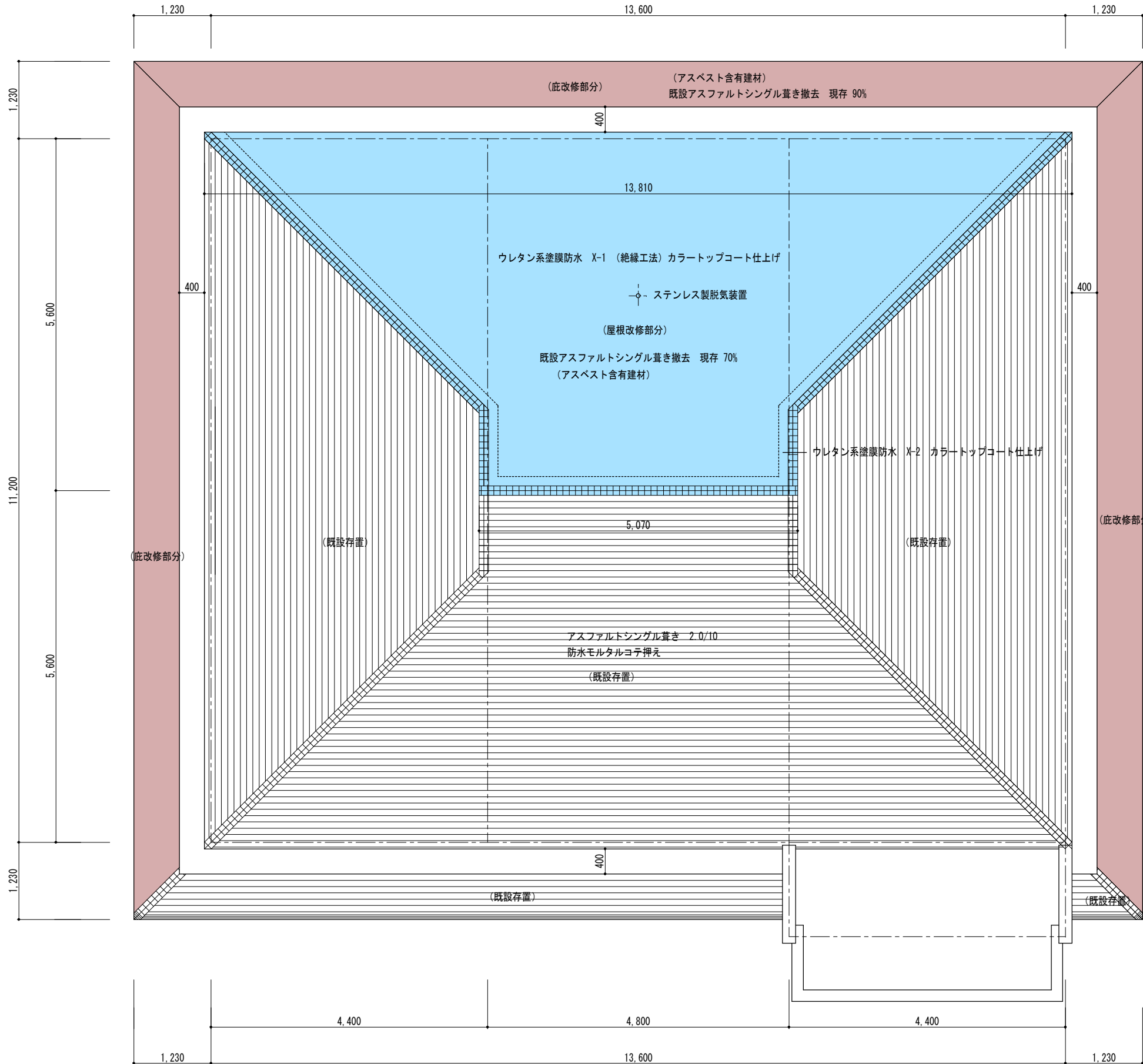


付近見取図

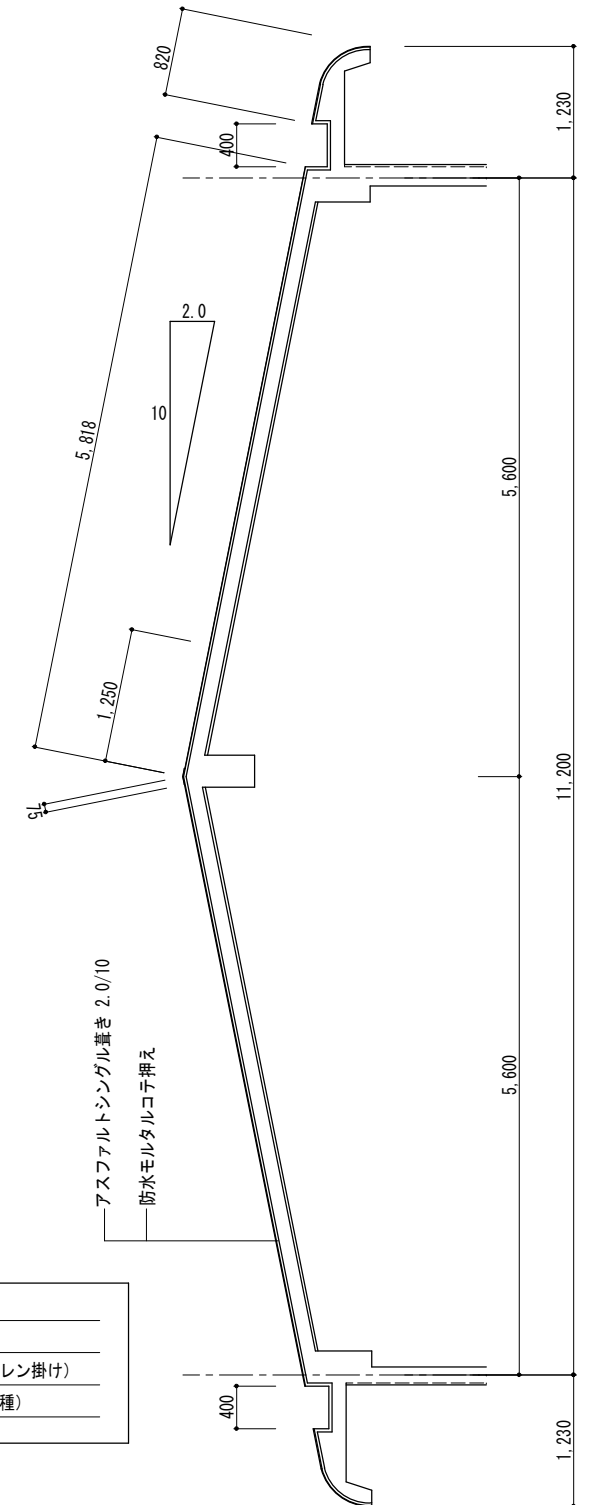
(地名地番) 志摩市浜島町大字迫子字宝地 2594

大 崎 会 館	
面 積 表 (m ²)	
建 築 面 積	195.14
延 床 面 積	157.51

【特記事項】	西 沢 建 築 設 計 事 務 所	・ ・	令和元年度 迫子コミュニティセンター大崎会館屋根防水改修工事	付近見取図		A — 03
				配置図	A2:1/200・A3:1/282	
				面積表		

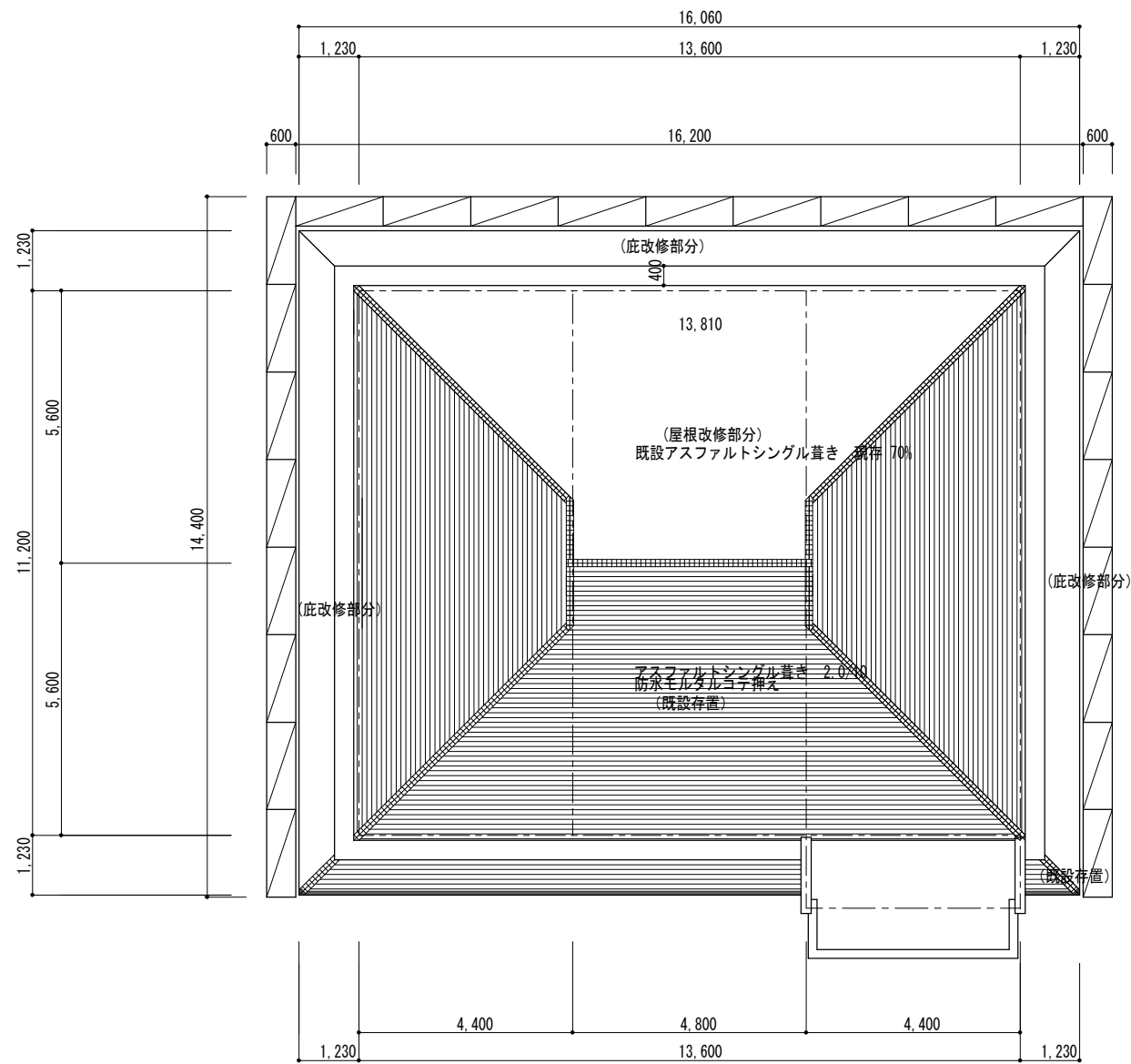


屋根平面図 1/50

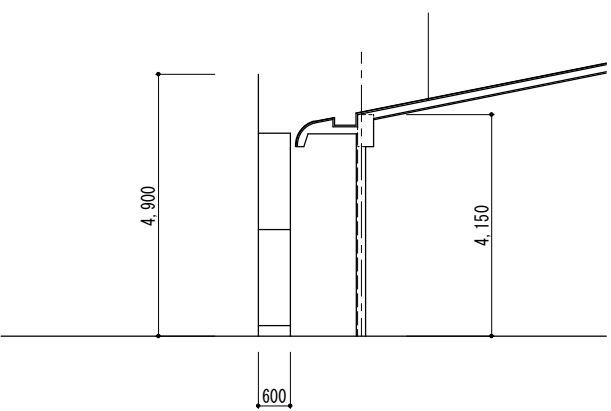


(底改修部分)
既設アスファルトシングル撤去
下地ケレン掛け (シングル接着剤ケレン掛け)
E P 塗装 (C 種) 下地調整 (R C 種)

(屋根改修部分)
既設アスファルトシングル撤去 (アスベスト含有建材)
下地ケレン掛け (シングル接着剤ケレン掛け)
下地調整 エポキシ系樹脂モルタル塗布
ウレタン系塗膜防水 X-1 (絶縁工法) カラートップコート仕上げ
ステンレス製脱気装置 2 箇所
(既設シングルオーバーラップ部)
ウレタン系塗膜防水 X-2 カラートップコート仕上げ



※ 手摺先行くさび緊結式足場 高さ10m未満 建地幅 600 存置期間 1 カ月



仮 設 計 画 図 1/100

【特記事項】	西 沢 建 築 設 計 事 務 所 一 級 建 築 士 No. 117422 西 沢 雅 彦	・ ・	令和元年度 迫子コミュニティセンター大崎会館屋根防水改修工事			A — 05
				仮設計画図	A2:1/100・A3:1/140	

